



- ち 小さなことから取組もう
- き キープオン！ 省エネ&ペーパーレス
- ゆ 豊かな社会と
- う 美しい地球を守るため



# 生命保険会社と地球環境

私たちの社会は安定的で豊かな地球環境を基盤に成り立っています。  
しかし今、その基盤が揺らぎはじめています。



これまで生命保険会社は、何世代にもわたって人々の一生に寄り添い、  
その時代にあわせた形で、安心を提供してきました。

地球環境という基盤が揺らぎ、私たちの健康や暮らしが脅かされてしまうことは、  
みらいの世代に安心をつなげるという生命保険会社の使命を果たす上で  
重要な問題となるおそれがあるのです。



# 今、地球で起きていること



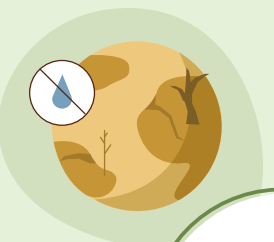
地球には、人間の生活や経済活動による大きな負荷がかかっています。  
それによって起こる問題は、遠い世界の話ではなく、  
日本にいる私たちの生活にも影響を及ぼすものです。



気候変動



生物多様性



水



資源・廃棄物





# 気候変動



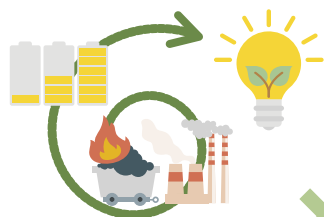
気候変動は、私たちのあらゆる活動から発生する温室効果ガスが大きな原因となっています。温室効果ガスの排出により気温が上昇すると、気候パターンが変化し、私たちの暮らしや健康にも悪い影響を及ぼします。

## 1. 原因となる私たちの活動

例

石炭などを燃やして  
つくられた電気を使う

ガソリン車を使う



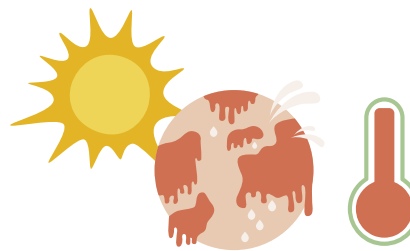
温室効果ガスが排出される

## 2. 環境に起きる変化

例

気温が上昇する

気候パターンが変化する



## 3. 将来起きる可能性があること

例

猛暑日や熱波が  
増える

台風などの自然災害が  
強くなる

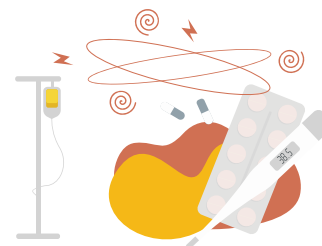


## 4. 私たちとみらいの世代への影響

例

熱中症などの病気に  
かかる人が増える

自然災害などにより、  
死傷者が増える



### コラム 熱中症

熱中症は、体温調節機能のバランスが崩れて身体に熱が溜まることで引き起こされる症状です。消防庁によると、2023年8月の1か月、全国で34,835人が熱中症で救急搬送されました。温暖化等の影響で日本の年平均気温は徐々に上昇しており、将来的には、最高気温が35℃以上となる猛暑日や、夕方から翌朝までの最低気温が25℃以上となる熱帯夜も増加することが予測されています。高温による熱中症が原因で、給付金や保険金の支払い額にも影響が出る可能性があります。

# 生物多様性



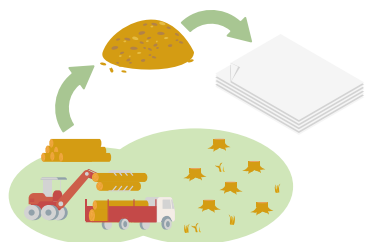
生物多様性とは、生き物たちの豊かな個性とつながりのことです。  
森林伐採や乱獲により生き物の多様性が失われることで、  
私たちが安心して住める場所が限られたり、食糧が不足したりします。



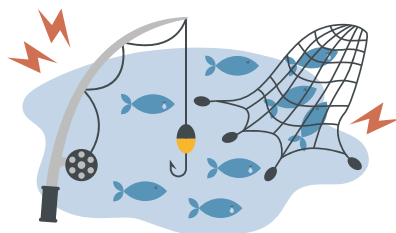
## 1. 原因となる私たちの活動

例

過度な森林伐採



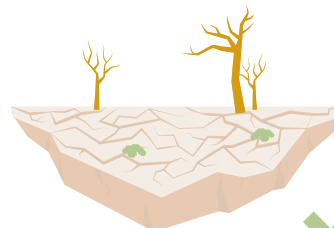
食糧のための魚の乱獲



## 2. 環境に起きる変化

例

土地が荒れる



生物の絶滅が増える

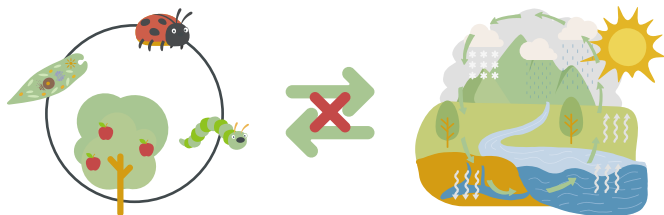


生物同士のつながり、バランスが崩れる

## 3. 将来起きる可能性があること

例

生物と自然の中にある物質（大気、土、水）  
とのバランスが崩れる



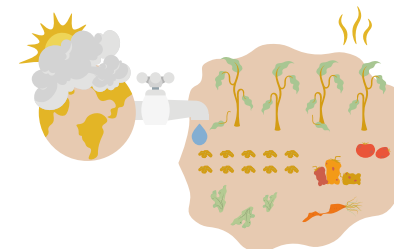
## 4. 私たちとみらいの世代への影響

例

植物由来の医薬品が  
つukれない



食糧が減る



コラム  
里地里山

里地里山とは、農地・ため池・樹林地などの多様な自然環境を有する地域のことで、食糧や木材など自然資源の供給源や動植物の生息地などの役割を担っています。里地里山は人間の働きかけで形成されていますが、人口減少や過疎化などの影響で、自然に対する人間の働きかけが減ってきています。自然のバランスが崩れると、安定した食糧供給ができず、将来的に人間の健康へ悪影響を及ぼし給付金・保険金の支払い額に影響が出ることがあります。

# 水

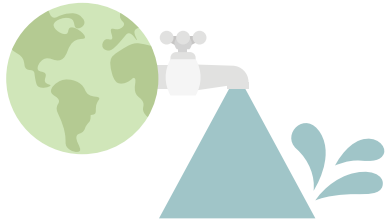


地球上には生きるために必要な量の水を得られない地域が多くあります。  
工業・農業による水質汚染や過度な使用で、水不足が加速すると、  
経済活動が十分にできなくなったり、私たちの健康に被害を及ぼしたりします。



## 1. 原因となる私たちの活動

例 水の使用量が増える

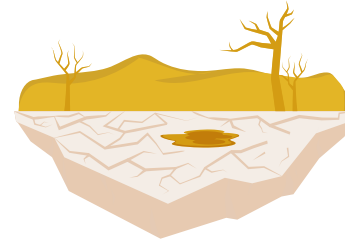


工業や農業などで  
汚水を排出する

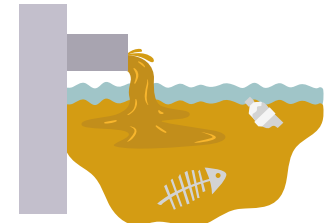


## 2. 環境に起きる変化

例 渇水が広がる



排水により水質が悪化する



## 3. 将来起きる可能性があること

例 生活や経済活動に必要な  
きれいな水が得られなくなる

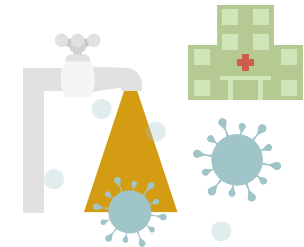


## 4. 私たちとみらいの世代への影響

例 生活に必要なモノが  
手に入らない



汚水を原因とした感染症などの  
病気を引き起こす

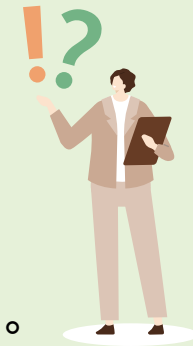


### コラム 水資源の供給

日本は世界的にみると降水量が多く水資源が豊かな国ですが、河川の流量は一年を通じて変動が大きいため、ダムなどの水資源開発施設を建設することで安定した水供給を実現しています。しかし、自然災害や水質事故により、安定した供給が阻害されることがあります。2011年3月の東日本大震災では、断水などによって被災地は大規模な水不足に陥りました。水不足によって健康に悪影響を及ぼすことになれば、給付金や保険金の支払い額にも影響が出る可能性があります。



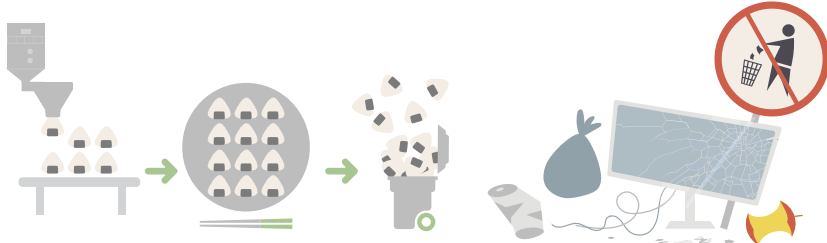
# 資源・廃棄物



私たちの社会はモノを大量につくり、消費し、捨てています。  
廃棄物を適正に処理できなくなると、海や土地が汚染され、  
私たちの生活環境を悪化させたり、健康被害を引き起こしたりします。

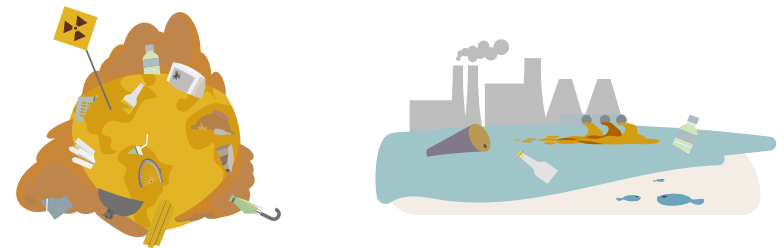
## 1. 原因となる私たちの活動

例 モノを大量に生産・消費・廃棄する  
モノを不適切に廃棄する



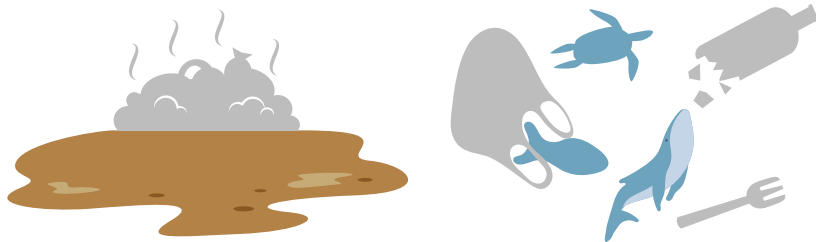
## 2. 環境に起きる変化

例 ごみを埋める場所がなくなる  
廃棄物が海に流出する



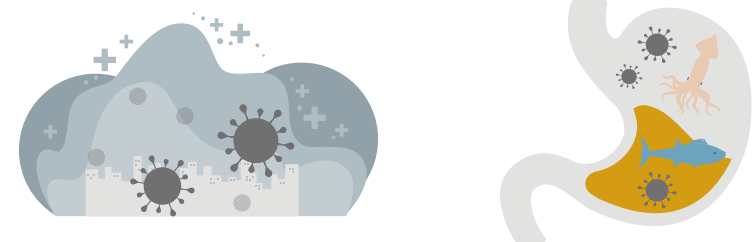
## 3. 将来起きる可能性があること

例 廃棄物があふれ、土地汚染が広がる  
海洋生物がプラスチックなどの有害物質を体内に取り込む



## 4. 私たちとみらいの世代への影響

例 公衆衛生が悪化し、感染症などの健康被害が増える  
海産物を通じて有害物質が取り込まれ、健康被害が起こる



### コラム 食品ロス

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず捨てられている食品のことです。日本では毎年大量の食べ物が廃棄されており、2021年度に廃棄された食品ロスの量は523万トンにも及んでいます。食品ロスのもったいないだけでなく、廃棄処理のために大きな環境負担を伴います。また、適正に処理されない廃棄物は公衆衛生を悪化させ、健康被害を引き起こすことから、給付金や保険金の支払い額にも影響が出る可能性があります。

# 地球に対して必要なこと



さまざまな環境問題をこれ以上悪化させないように、人間の生活や経済活動から出る悪い影響を抑え、良い影響を創出する必要があります。地球のみらいのため、循環型経済（サーキュラーエコノミー）への移行やカーボンニュートラルへの取組みが求められています。

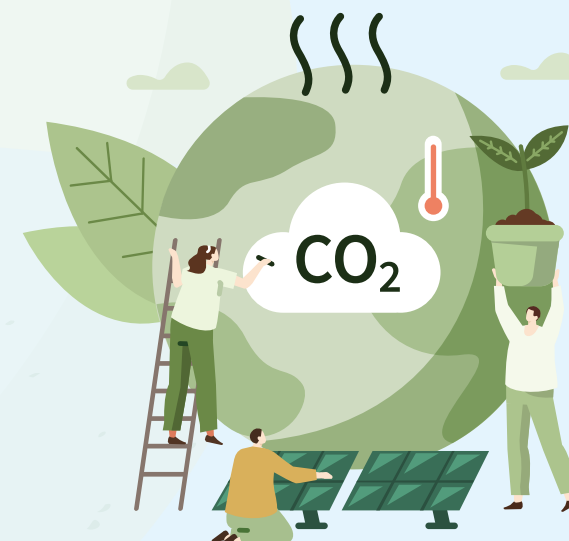
## 循環型経済 (サーキュラーエコノミー)

限りある資源をリサイクル・再利用して活用し、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動のこと



## カーボンニュートラル

温室効果ガスの人為的な排出量から、植林、森林管理などによる吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること







# 生命保険会社が取組んでいること

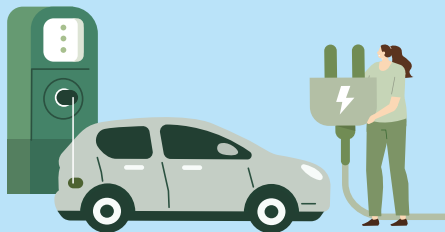


生命保険会社は環境問題の解決に向けて  
さまざまな取組みを実施しています。

## 気候変動

例

ハイブリッド車・  
エコカーの導入



風力発電プロジェクトへの  
投資



## 生物多様性

例

外来植物除去や植樹の  
ボランティア活動



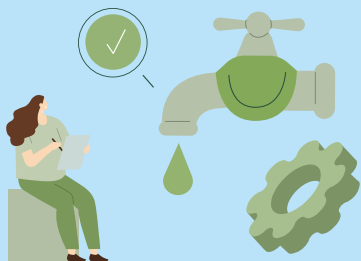
生物多様性の保全を目的とした  
債券への投資



## 水

例

節水装置の設置



海水淡水化に向けた  
プロジェクトへの投資



## 資源・廃棄物

例

環境への負荷ができるだけ少ない  
モノを選んで購入（グリーン購入）



プラスチックゴミの削減を  
目的とした債券への投資



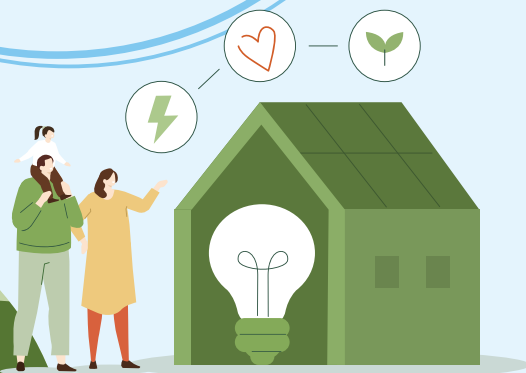
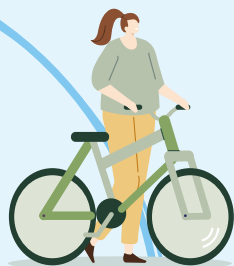
# 私たちにできること

私たちが地球への悪い影響を抑え、良い影響を創出するには、  
日々の意識と行動を変えることが大切です。  
その意識や行動は、生命保険会社の使命を果たすためにも必要なことなのです。



日常生活  
LIFE

仕事  
WORK



# 日常生活で心がけること



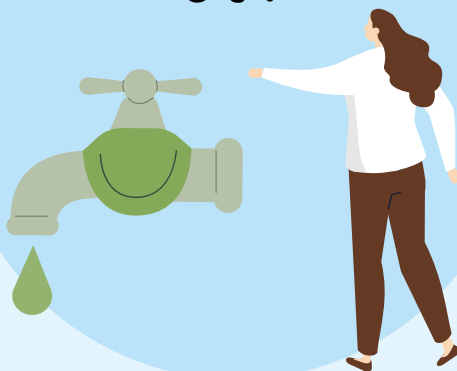
まずは今すぐに始められる  
身近なことから実践していきましょう。



近くの場所には  
自転車や徒歩で行く



水を出しっぱなしに  
しない



食べ物を必要な分だけ  
購入する



マイボトル・  
マイバックを活用する



お金の使われ方を  
考える



環境に配慮して活動する

企業も増えています。

私たちの年金などが運用先で

どのように使われているか

意識してみましよう。



# 生命保険会社の従業員として心がけること



日常生活に加え、仕事でも環境に配慮した行動や意識を心がけ、  
できることから実践していきましょう。

## ペーパーレスに取り組む



コピー用紙1kgの使用を  
削減した場合、  
紙の生産にかかるCO<sub>2</sub>の  
排出を約1.52kg削減する  
ことができます。

## 節電をする



冷房の設定温度を今よりも  
1℃高く、暖房の設定温度を  
今よりも1℃低く変更した場合、  
年間で1人あたり約19kgの  
CO<sub>2</sub>の削減につながります。

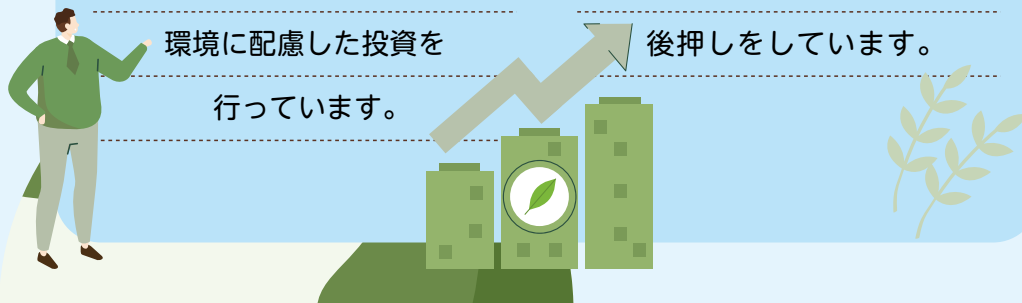
## 会社の取組みに意識を向ける

### 環境に配慮した投資

生命保険会社は、お客様から  
預かった保険料や従業員の  
企業年金の保険料の運用にあたり、  
環境に配慮した投資を  
行っています。

### 投資先企業との対話

投資先企業が環境に配慮した  
事業活動ができるよう対話  
(エンゲージメント)による  
後押しをしています。



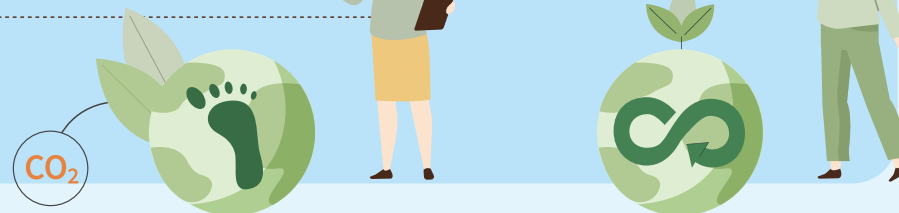
## 会社の取組みに参加する

### 環境に関する出前授業

生命保険会社の従業員が講師と  
なり、子どもからシニア層まで  
幅広い世代に、環境を守ること  
の大切さを伝えます。

### 環境をテーマにした体験イベント

地域の人々と交流・協力しながら  
森林づくりのボランティア活動  
を継続的にしています。



# 地球と私たちのみらいのために

私たちの意識と行動によって、豊かで安定的な地球を維持することができます。

これからも人々の健康や暮らしに寄り添いながら、  
みらいの世代に安心をつなげていきましょう。

いま

みらい



2050

2050年のグローバル目標

日本を含む世界の120以上の  
国と地域で掲げている目標

「カーボンニュートラル」

ち

小さなことから取組もう

き

キープオン！省エネ&ペーパーレス

ゆ

豊かな社会と

う

美しい地球を守るため



## ちきゅうのみらい

発行者：一般社団法人生命保険協会

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3F／代表03-3286-2624

発行月：2024年4月

制作支援：PwC Japan有限責任監査法人

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング



一般社団法人  
生命保険協会